

定例総会開催

看護学部同窓会定例総会を下記のとおり開催いたしますので、ご多忙のこととは存じますが、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

日時 6月1日(土) 11:00～

場所 愛知医科大学 医心館 1階

※総会終了後、親睦会を開催します。(昼食を用意いたします。)

LET'S GO BOWLING!!!

看護学部同窓会 ボウリング大会のご案内



愛知医科大学看護学部同窓会生の親睦を深めるため、よろしければ皆さんお誘いあわせの上、ご参加ください！男子・女子・チーム各上位の方に賞品あり！当日は飲み物をご用意します。

日時 9月14日(土) 14時～17時(予定) 場所 星ヶ丘ボウル

参加資格 本学部の卒業生、もしくはそのお子様 参加費 500円/1人 ※個人戦1ゲーム+チーム戦1ゲーム(予定)

申込期間 8月1日(木)～31日(土迄) ※但し、定員になり次第締め切ります。(幹事または学生支援課迄)

お子様連れ歓迎

お子様もエントリーする場合、参加費が必要となります。

【お願い】厚生会の補助券がある方は、必要事項をご記入の上、当日受付にお持ちください。

参加をご希望の方：下記を各学年の理事、または幹事までお知らせください。

●チームで登録(1チーム3～4名)の場合

「チーム名」「第〇〇回生」「お名前」「投球するお子様がいたら、そのお名前」

●個人で登録の場合

「第〇〇回生」「お名前」「投球するお子様がいたら、そのお名前」チームはこちらで調整いたします。

幹事：藤澤、堺、加藤

会費納入のお願い

本会は、皆様方からの会費により運営されています。今後同窓会を継続的に運営し、充実した会にしていくためには、ぜひ皆様のご協力が必要となりますので、会費(終身10,000円)未納の方は至急振込をお願いいたします。

会費振込先 口座名 三菱UFJ銀行藤ヶ丘支店 普通預金 口座番号 0004390

口座名義 愛知医科大学看護学部同窓会

編集後記

愛知医科大学看護学部同窓会員並びに卒業生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

さて、この度は前会長の任期満了に伴い、同窓会役員の人事の入替わりもあり、副会長に新たに任命されました。卒業生は、毎年100名を超えており、同窓会の益々の発展を願って運営を行っていきたくて思っております。

今回の会報につきましては、同窓会のイベントに参加した同窓生の生の声や、海外で活動されている同窓生の声も載せることができました。執筆して下さった同窓生の皆様、看護学部の先生、誠にありがとうございました。引き続き会報につきましては、今までの内容に加えて、同窓会の近況報告や情報提供の場としてもお使いいただきたいと思います。同窓会にやってほしい企画や就職先での近況報告、クラス会の実施報告など、皆様がこの1年で印象に残った出来事がありましたら是非ご投稿ください。詳しくは、同窓会ホームページをご参照ください。

看護学部同窓会は、皆様のご理解とご協力の中で運営を致しております。今後も皆様と一緒にさらなる発展をしていきたいと考えておりますので、どうぞお力添えをよろしくお願い致します。

愛知医科大学看護学部同窓会副会長 加藤 健太(第9期生)

学会抄録集、学会ポスター、チラシやWEBまで、何でも対応!

その印刷物すべておまかせ
ください!!

Yamagiku

山菊印刷株式会社

本社 〒464-0858 愛知県名古屋市中区千種区千種三丁目33番11号
TEL:(052)731-1525(代表) FAX:(052)732-5549

http://www.yamagiku.co.jp

愛知医科大学看護学部同窓会会報 第11号

発行日 2019年3月1日

発行 愛知医科大学看護学部同窓会

発行人 藤澤 恵児

編集人 加藤 健太

連絡先 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁1番地1

愛知医科大学看護学部学生支援課内 看護学部同窓会事務局

電話:0561-61-5412(直通) FAX:0561-61-1815

E-mail:kandou@aichi-med-u.ac.jp

URL:http://www.aichi-med-u.ac.jp/kangodousou/

愛知医科大学看護学部 同窓会会報

No. 11

2019年3月1日発行

会長挨拶



愛知医科大学看護学部
同窓会会長

藤澤 恵児
(第9期生)

愛知医科大学看護学部同窓会員並びに関係者の皆様、いかがお過ごしでしょうか。時代とともに、私達看護職を囲む社会も大きく変化してきていることと思いますが、そのような中でも同窓会員の皆様はますますご健勝にてご活躍のことと存じ上げます。

さて、この度私は前会長の任期満了に伴い理事会と定期総会にて承認を得て、新会長に任命されました。

前会長から役員を引き継ぎ、また、新たな気持ちで同窓会の発展のために進んでいきたいという思いであります。

2年前から開催しているボウリング大会等の同窓会としての新イベントも根付いてきており、ますます活気がでてきています。先輩や後輩を超えた交流によって、大学時代では全く絡まなかった卒業生の皆様との意見交換ができ、大変有意義な時間を過ごすことができました。

毎年、愛知医科大学看護学部では新たに100名を超える卒業生を輩出し、現在までに看護学部の卒業生は1000名を超えています。

同窓会員にとって「同窓会があってよかった」と思ってもらえるような活動が見えるように役員一同頑張っていきたいと思っておりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

毎年、定期総会を行っており同窓会としての1年間の活動報告を行っております。また、会員一人一人のお手元に配布させて頂いている同窓会会報にも詳細が掲載されております。

万障お繰り合わせの上、先輩方や後輩、同期をお誘いあわせの上ぜひご参加ください。役員一同、皆様方にお会いできることを楽しみにしております。

Bowling Tournament

平成30年度

看護学部同窓会 ボウリング大会

飯高(旧姓:藤井) 利瑛子 第9期生

今回、私が同窓会に参加したのは、3年前に子育てのため愛知医大病院を退職して、同期とは会う機会も減り、来年は引っ越しのため、今年しかみんなに会える機会はないと思ったためです。

主人も医大卒業生で同窓会の日は休みだったので、急遽同窓会の3日前に幹事さんに出席したいことを連絡しました。

締め切りは過ぎていましたが、快くいいよと言ってくれ、感謝しています。私たちは家族4人で参加してもらいました。参加してまず思ったことは、参加していた同期の人数が少ないことです。私も参加すると決めて周りの友人に声をかけましたが、連絡がまわってきていないという声を多く聞きました。来年は、幹事さんから連絡がきたら、連絡の取れる同期に声をかけていきたいと思いました。

同窓会は想像以上に楽しくて、同じ部署の懐かしい先輩や、大学時代の部活の先輩もいて、久しぶりのボウリングに盛り上がりました。

子供もいましたが、会場はキッズスペースもあり、お菓子やジュースも配られ子供も楽しかったと言っていました。子供がまだ小さいので、皆さんには迷惑をかけないか心配でしたが、参加していた子供も多く、先輩、後輩が面倒をみてくれ、とても助かりました。

急遽行くことを決めた同窓会でしたが、景品も豪華で家族みんな大満足でした。また、来年も参加したいと思います。



柳田 崇仁 第7期生 鹿児島市立病院 看護師 救命救急センター (学生時代のあだ名「おいどん、鹿児島君」)

「鹿児島県から愛知県へボウリングをするためにやってきた!」皆さん、この言葉を聞いてどう感じますか?

私は愛知医科大学で過ごした後、そのまま愛知医科大学病院へ6年と数か月就職していました。その中で「愛知県で学んだ医療や人の繋がりを地元である鹿児島県で少しでも活用したい。」と強く思い、3年ほど前から鹿児島県へ戻り、現在は鹿児島市立病院の看護師として勤務しています。

そのような中、今回で第3回目となるボウリング大会に県外から参加しました。全学年を通して行われる同窓会のイベントであるため、現在様々な方面で活躍している方々と直接話せるので、お互いの近況報告だけでなく先輩方に悩みの相談であったり、田舎に居ると知り得にくい情報をもらう事ができ、「ボウリング」以上に役割が大きいものだと感じています。

また、同期が結婚、育児をしている様子や実際にお子様を連れてママやパパとして活躍している姿はとても新鮮で、微笑ましい光景でもありました。

その他にも今回は事前に同級生へ連絡を取り、ボウリング大会後に同窓会を開く事が出来ました。同窓会ではボウリング大会に参加出来なかった仲間も集まり、久しぶりの仲間の姿を見て明日への活力となる貴重な時間を過ごすことが出来ました。

ちなみに、ボウリング大会では成績は良くなかったにも関わらず、一番豪華な景品を当てることが出来ました!ありがとうございました。次年度以降もこの様なイベントがあれば絶対に鹿児島県から参加したいと思います。

そして鹿児島へご旅行の際は是非ご連絡下さい。「せごどん」「篤姫」など鹿児島島の街をご案内致します。

この文章を読んで頂いている他県に住まわれている方へ

「現在、看護に携わっている方や他の職場で働いている方、現在子育てに奮闘している方、まだ今後の進み方に迷っている方など多くの方がいらっしゃると思います。是非一度で良いので参加してみて雰囲気を感じてみてください。県外から参加する価値はあると思っています。」

最後にお忙しい中大会運営に携わって頂いた方、貴重で素敵な時間を作って頂きありがとうございました。



保健師として就業する卒業生の会

りぼんの会レポート

平成30年6月10日(日)の11時から13時30分までの2時間半、看護学部の実習室(N102)において、9回目の「りぼんの会(保健師として就業する卒業生の会)」を開催しました。参加者は、卒業生20名(お子さん9名)、3学年次生5名、教員4名の計38名でした。会の運営は12期生が中心となり、職場紹介やグループワーク、食事を交えての交流を行いました。卒業生同士が情報交換するだけではなく、将来保健師として就職を希望する3学年次生も入り質問させていただくなど、様々な年代の卒業生と在学生在が「つながる場」にもなっています。

看護学部同窓会からの支援と長久手市託児ボランティア「小さな手」のスタッフの方々の支援に、心から感謝いたします。

愛知医科大学看護学部地域看護学 若杉 里実



同窓生 だより



近況報告

第10期生 若林 紅葉

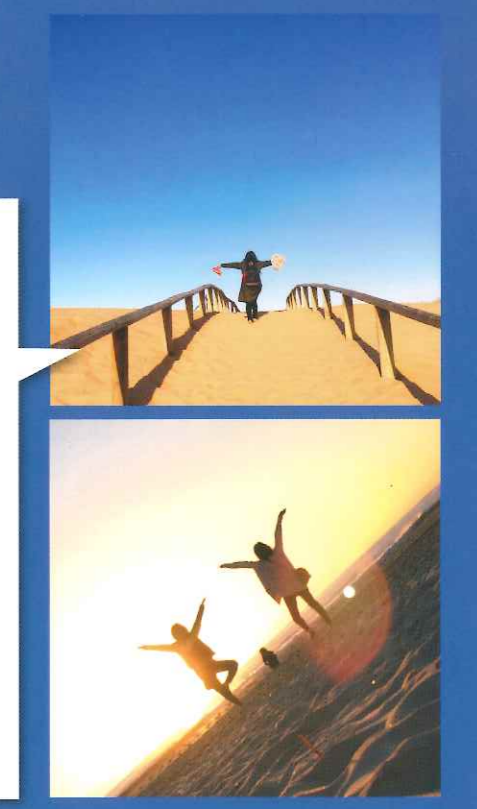
私は5年間愛知医大病院で働いた後、スタッフの皆さんのご理解とご支援を頂き、昨年3月末に退職し、オーストラリアにきています。

今はワーキングホリデービザを取得し、3か月間語学学校に行った後、2か月間オーストラリアでのアシスタントナースになるための専門学校を卒業した所です。

国は異なりますが学ぶことは感染管理やボディメカニクス、倫理、救命措置など看護の基本であり、何気なくやっていたことの大切さに改めて気付く機会となりました。

これからは、実習生ではなく実際にアシスタントナースとして患者さんと関わっていくこととなります。言葉の壁や文化の違いなど不安は尽きませんが、精一杯頑張って私らしい看護をしていきたいです。

看護学部同窓会は卒業生の方々のご理解とご支援で運営されています。今後ともご協力をお願い致します。



平成31年度事業計画(案)

- ① 看護学部同窓会報第12号の発行
- ② 平成31年度卒業生への卒業記念品贈呈
- ③ 平成31年度卒業生への看護学部同窓会長賞記念品贈呈
- ④ 定期総会関係業務委託
- ⑤ 謝恩会への補助
- ⑥ クラス会等への補助
- ⑦ 同窓会事務室保管庫整備
- ⑧ 看護学部退官教授への記念品贈呈
- ⑨ 看護学部保健師の会への補助
- ⑩ 看護学部卒業生10周年の会への補助
- ⑪ ボウリング大会の開催
- ⑫ 看護学部同窓会定期総会及び理事会の開催
- ⑬ その他



平成30年度 卒業生(第16期生)

ご卒業おめでとうございます。新しい門出を心より祝い申し上げます。